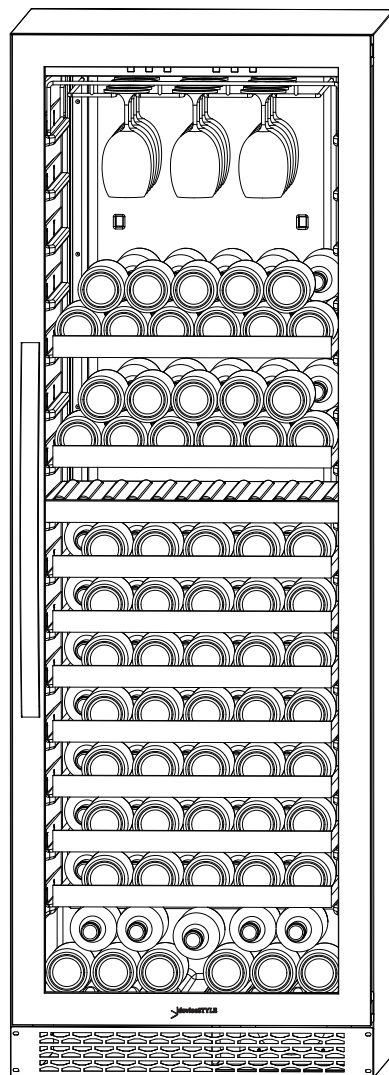




* 画像はL7です

A n e l s h a r e
L7 / L3

コンプレッサー式

ワインセラー125 / 49本収納タイプ

このたびは、家庭用ワインセラーAnelshare L7 / L3 をご購入いただきまして、ありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

また、お読みいただいた後は保証書とともに、大切に保管してください。

P3～P4の「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

はじめに

主な特長

安定した温度管理と高断熱設計

- アルゴンガス入りダブルLow Eガラス
- インバーター式コンプレッサー
- 加温用ヒーター
- フォームド・コンパートメントデバイダー

耐振動性・耐久性

- インバーター式コンプレッサー
- ダイキャストヒンジ

使いやすい本格機能

- グラスシェルフ標準装備
- スラントディスプレイシェルフ標準装備
- デュアルLEDライティング
- イージーピックアップ スライドシェルフ
- 完全独立上下コンパートメント

ご注意

本機は日本国内専用です。交流100V以外のコンセントには接続しないでください。本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。本機はワインの良好な貯蔵環境を提供するもので、ワインそのものの品質を保証するものではありません。また、ワインセラーの運転状態や庫内温度、ワインの保存状態、結露の状態など常に注意を払うよう心がけてください。

なお、万一、停電、本機の故障、取り扱い不良によるワインの劣化などがありましてもワインそのものの補償は致しかねますのでご了承ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お取扱いや、お手入れに関するご不明な点や、修理に関するお問い合わせは
下記のデバイススタイルカスタマーサポートセンターにご相談ください。

《本製品に関するお問い合わせ》

デバイススタイル カスタマーサポートセンター

 **0570-067788**

Email : customer.support@devicestyle.co.jp

URL : <https://www.devicestyle.co.jp/>

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

受付時間：月曜～金曜 9時30分～17時30分（祝日および長期休暇を除きます。）

もくじ

はじめに	2	LEDライティングをオン・オフする	11
安全上のご注意(必ずお読みください)	3	ワインを保存するときのご注意	11
据え付け場所について	5	お手入れのしかた	12
各部の名前	6	故障かな?と思われる前に	13
ドアハンドルを取り付ける	10	主な仕様	14
ワインを保存する	10	保証とアフターサービス	14
コンパートメント内温度を設定する	11	保証書	裏表紙

安全上のご注意(必ずお読みください)

製品を安全にご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

表示の意味



警告

この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



分解禁止



記号は、禁止の行為であることをあらわします。
図の中や下に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示する内容をあらわします。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。



警告



分解禁止

修理、改造や分解をしない。
発火や異常動作をして、破損やけがの原因となることがあります。



禁止

濡れた手でプラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。



守る

電源プラグは専用コンセントに差し込む。
一つのコンセントから複数機器をつなぐ「たこ足配線」をすると、ショート、火災のおそれがあります。



禁止

電源コードを無理に曲げたり加熱したり、ステーブルで止めたり、重いものを乗せたり、そのほか無理のかかることをしない。
ショートや感電、故障の原因となります。



守る

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全だと、感電やショート、発火の原因となります。



禁止

ワインセラーの上にもものを置かない。
落下してけがをしたり、水がこぼれて、漏水や火災のおそれがあります。



禁止

交流100V以外のコンセントに接続しない。
他の電源に接続すると故障や感電、発火の原因となります。



守る

お子さまのいたずらにご注意
ガラス扉にぶら下がったり、上に乗ったりしないようにご注意ください。けがや感電、故障の恐れがあります。



禁止

本体や庫内に水をかけない。
ショートや感電、故障の原因となります。



禁止

吸・排気口にピン、クリップ、針などの異物を入れない。
故障、火災や感電のおそれがあります。



禁止

風呂場など湿度の高い場所に設置しない。
ショートや感電、故障の原因となります。



守る

廃棄をするときはドアパッキンを外す。
幼児が閉じこめられるおそれがあります。
※ドアパッキンは強く引っ張るとはずれます。

安全上のご注意(つづき)

警告



禁止

ほこりの多い場所には設置しない。
電源プラグにほこりが付着するとショートや過熱、故障の原因となります。



禁止

可燃性スプレーをワインセラーにかけたり、近くで使ったりしない。
電気接点の火花などで引火するおそれがあります。



プラグを
抜く

お手入れの際は電源プラグを抜く。
感電のおそれがあります。



プラグを
抜く

煙が出たり、異常なおいが出たり、異音が出るような場合は、すぐに電源プラグを抜いて、修理をご依頼ください。

注意



プラグを
抜く

長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く。
けがや劣化による感電、漏電による火災などの原因となります。



禁止

後述する指定以外のワイン棚を取り外してワインを積み重ねたりしない。
ワインが滑り落ちて、けがや故障の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かない。
故障や転倒によるけが、感電のおそれがあります。



禁止

本体を水や洗剤などに浸さない。
故障の原因となります。



守る

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずプラグを持って抜く。
断線や感電、ショート、発火の原因となります。



禁止

本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かない。
塗装を傷つけたり、プラスチックを傷めます。



禁止

ワインは不安定な状態で保存しない。
ワイン棚の定められた場所に不安定にならないように保存してください。
ワインが滑り落ちて、けがや故障の原因となります。



禁止

移動するときは引きずらない。
床材を傷つけるおそれがあります。

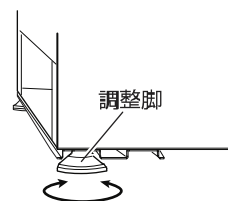
廃棄時のご注意

本製品は、家電リサイクル法の対象製品です。

家電リサイクル法では、対象製品を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象製品を販売店もしくは市町村に適正に引き渡すことが求められています。

据え付け場所について

- 直射日光や、暖房器具など熱の当たらないところ
熱効率を良くして、電気代を節約しましょう。
- 湿気が少ないところ
湿度が高くとサビや故障の原因になります。
- ラジオ・テレビ・コードレス電話などから離しておく
ラジオ・テレビ・コードレス電話などの近くに置くとラジオ・テレビ・コードレス電話などに雑音や、画面に縞模様が入ることがあります。
- 丈夫で水平な床面に置く
きしみ、傾きなどのない丈夫な床に、がたつきがないように据え付けてください。
前後の調整脚を回して、高さを調整することができます。
※ 調整脚は前後4本とも調整することができます。脚を回しすぎると本体から外れることがありますのでご注意ください。
※ 据え付け箇所の耐荷重をご確認のうえ、据え付けてください。
- 放熱スペースをあける
庫内温度を一定に保つため、
天面10mm、背面20mm、側面5mm 以上 (L7)
天面80mm、背面50mm、側面80mm 以上 (L3)
スペースを空けてください。また、吸排気口をふさがらないでください。



※ じゅうたん、カーペット、ビニールタイルなどの上に直接置くとあとがつきます。この場合は丈夫な板を敷いて、その上に据え付けてください。

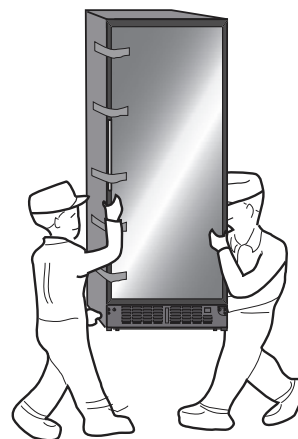
運搬をするときは

運搬をするときは

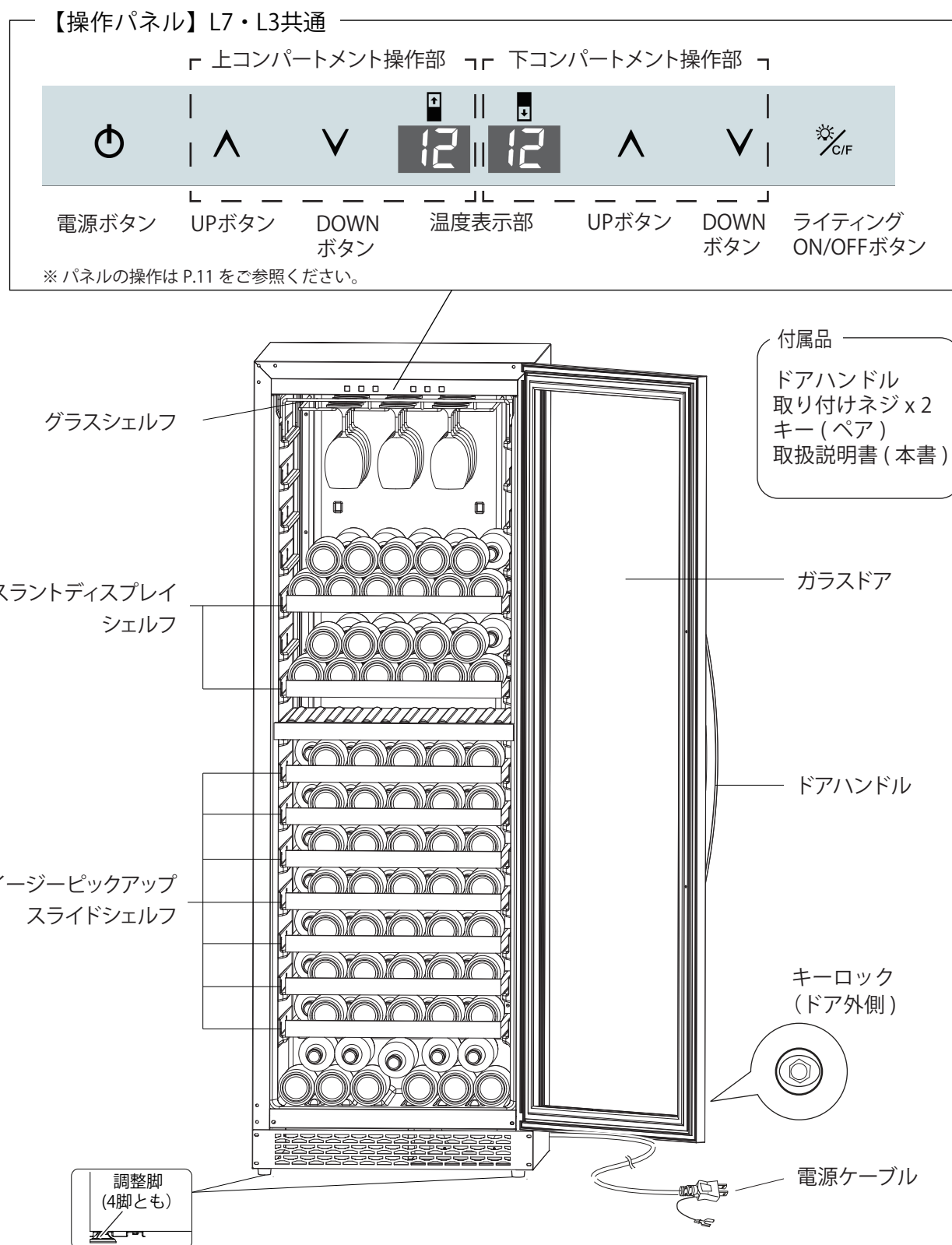
1. 電源プラグを抜く。
2. ワインを全て取り出す。
3. 棚板を全て外す。
4. 庫内に水がないことを確認する。
5. ガラス扉が開かないようにテープで固定する。
6. 前後の調整脚がゆるまないように締める。
7. 2人以上で運ぶ。
8. ドアを持って運ばない。
9. 本体を移動した後は約4時間置いて電源を入れる。

その上でけがに気を付けて運んでください。

ワインセラーの底の部分に手を入れる場合はけがの危険がありますので十分ご注意ください。
傾けると故障の原因となりますのでご注意ください。

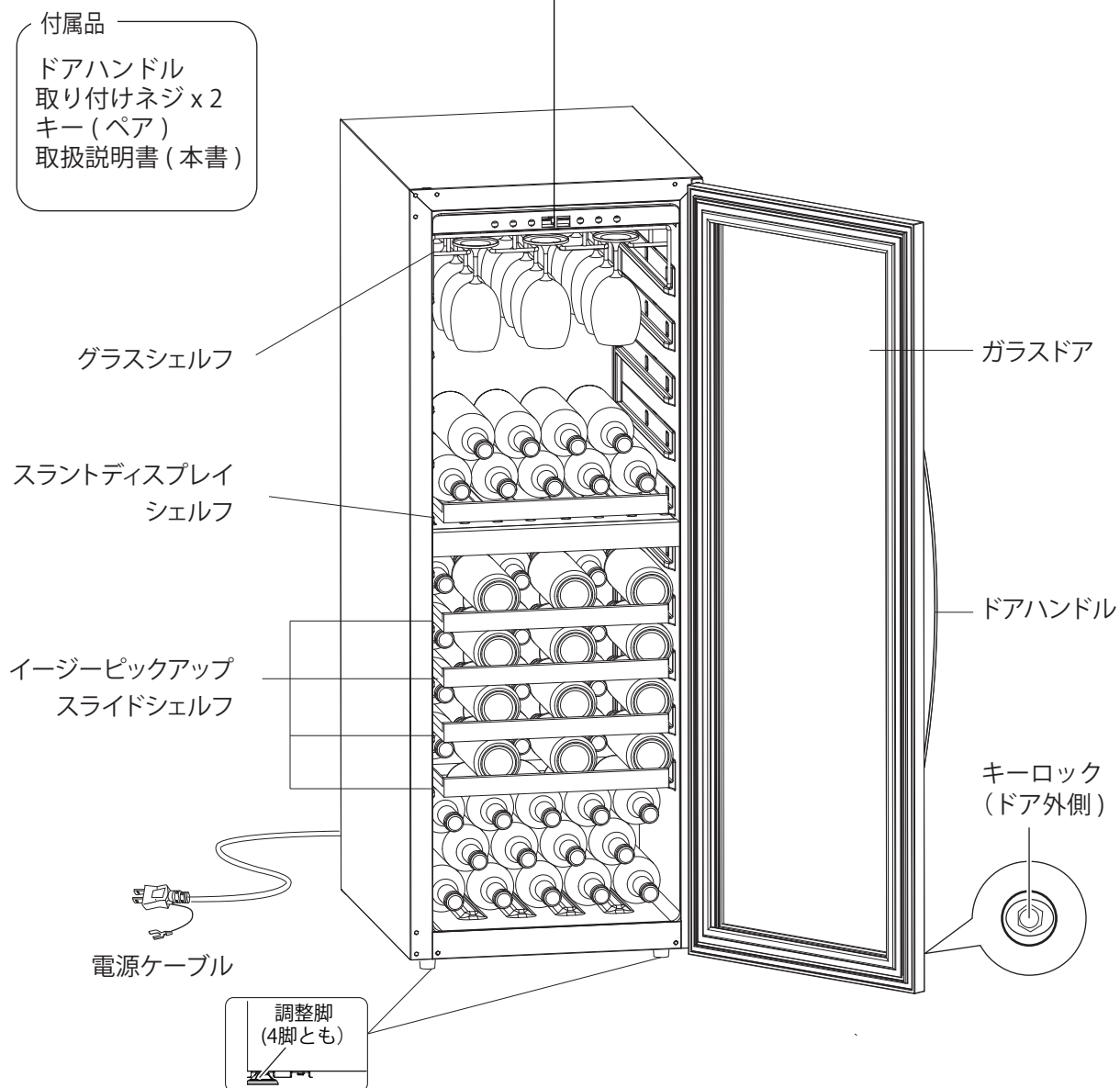
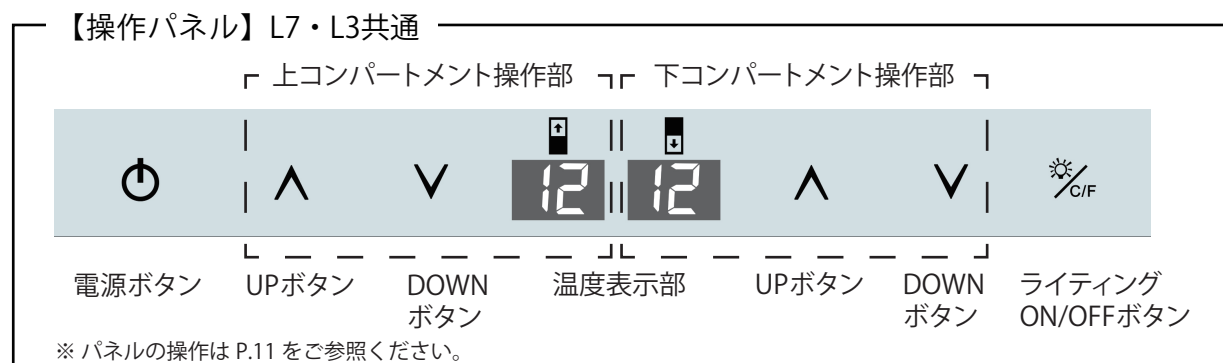


各部の名前 (L7)



※ 梱包を開いた後、保護用緩衝材を全てはがしてセットしてください。

各部の名前 (L3)



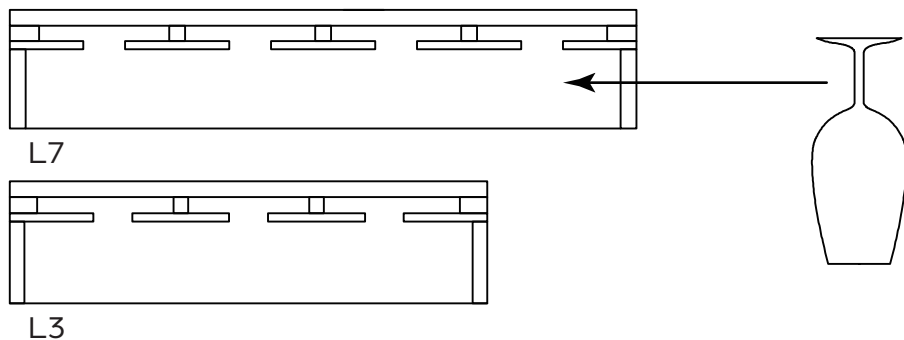
※ 梱包を開いた後、保護用緩衝材を全てはがしてセットしてください。

各部の名前 (L7/ L3共通)

グラスシェルフ

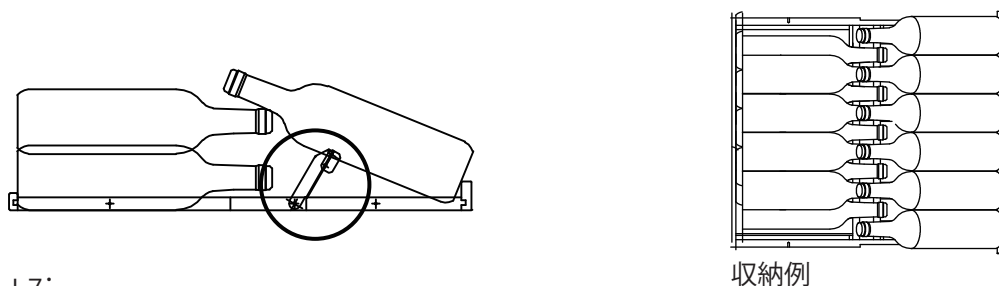
ワイングラスをディスプレイして収納できます。

グラスを収納するときはグラス同士やディスプレイシェルフ上のワインと干渉しないよう注意してください。



スラントディスプレイシェルフ

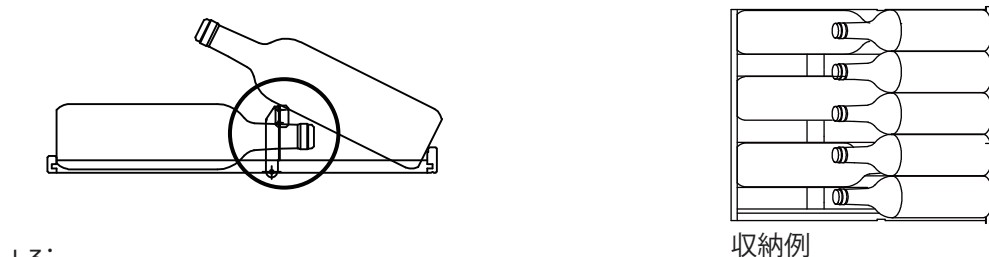
ワインボトルを斜めに立てかけディスプレイして収納できます。



L7:

折りたたみフックを起こしてボトルの支えにします。

スラント (斜め置き) ディスプレイをしない時は、フックを倒しワインを収納します。



L3:

差し込まれているフックをボトルの支えにします。

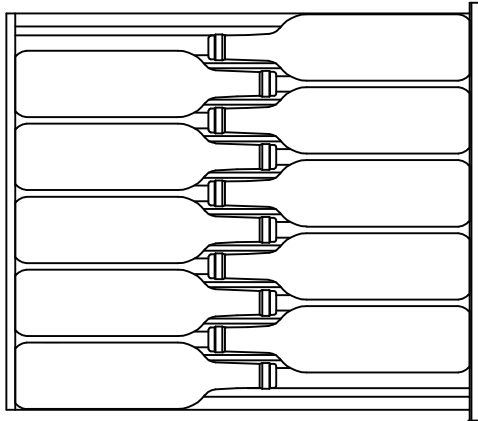
スラント (斜め置き) ディスプレイをしない時は、フックを引き抜いてワインを収納します。

※ 標準ボルドータイプボトルの収納例です。サイズや形状によって収納形態や収納本数が変わる場合があります。
※ 上記の方法以外でのワインの重ね積みはしないでください。

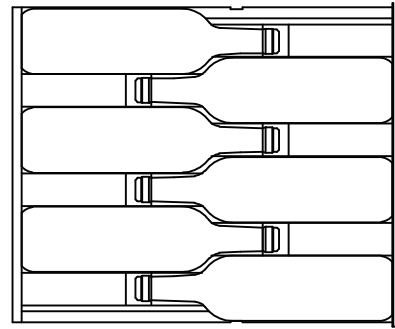
各部の名前 (L7/ L3共通)

イージーピックアップ スライディングシェルフ

ワイン収納用の棚です。ワイドにスライドしますのでスムーズにワインを出し入れできます。



L7 収納例



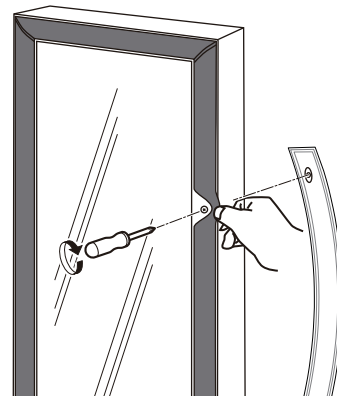
L3 収納例

※ 標準ボルドータイプ ボトルの収納例です。サイズや形状によって収納形態や収納本数が変わる場合があります。
※ 上記の方法以外でのワインの重ね積みはしないでください。

現在、弊社ではシェルフのカスタマイズサービスを準備中です。
詳しくは弊社ホームページ (<https://www.devicestyle.co.jp>) またはデバイススタイルカスタマーサポートセンター
(0570-067788) までお問い合わせください。

ドアハンドルを取り付ける ※ ドアハンドルの取り付けにはドライバーが必要です。

1. ガラスドアを開ける。
2. ドライバーの先端が入る程度にドアパッキンの一部を手でよせる。
(右図参照)
3. ドアハンドルをガラスドアに取り付ける。
ドアハンドルとネジの位置を合わせネジを回し固定してください。
(上下1ヶ所ずつ)
4. ドアパッキンをフレームに元通りに戻す。
※ ドアパッキンがはみ出ているとガラスドアがきちんと閉まらなくな
りますので確実に押し戻してください。

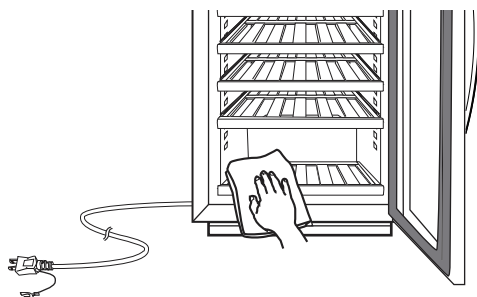


ワインを保存する

ワインを保存する準備

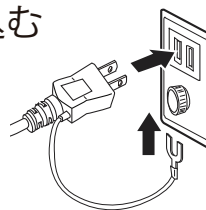
1. 庫内をきれいに拭く

ご使用の前に、ぬるま湯を浸してよく絞った布で庫内を拭いてください。



2. 電源プラグを差し込む

壁のコンセントに電源プラグを差し込みます。
電源プラグのアース線をコンセントのアース端子に接続します。



一つのコンセントから複数の機器をつなぐ「たこ足配線」はしないでください。



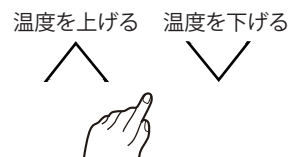
本体を移動した後は約6時間置いてから電源を入れてください。

※ 初めてご使用のときは庫内の温度が設定した温度に到達するまで約1日かかります。

コンパートメント内の温度を設定する

- コンパートメント内の温度は操作パネル（P6, P7参照）の上コンパートメント操作部と下コンパートメント操作部でそれぞれ設定します。

- 操作パネルの $\wedge$ (UP)ボタンおよび $\vee$ (DOWN)ボタンを押して、コンパートメント内の温度を5℃～20℃の範囲で設定します。設定すると、設定した温度が約5秒間点滅表示されます。その後、各コンパートメント内の現在温度が表示されます。



- ⏻ (電源) ボタンを長押しすると電源が切れます。

※ 電源プラグをコンセントに差し込むと電源がオンになります。
※ 長期間使わない時は電源をお切りください。



デュアルLEDライティングをオン・オフする

- ☾/CF (ライティングON/OFF) ボタンを押すたびに、デュアルLEDライティングのオン・オフが切り替わります。

※ デュアルLEDライティングは常時点灯したままにしないでください。
※ ライティングON/OFFボタンを長押しすると、温度表示が摂氏⇄華氏と切り替わります。



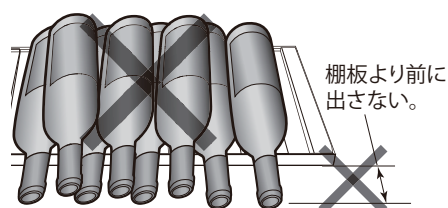
ワインを保存するときのご注意

- 保存する前にワインの瓶をよく拭いてください。
期間保存するときはラベル部分にラップを巻いて保存すると、カビや露からラベルを保護することができます。



注意

- 本書の各ページで指定している方法以外でのワインの重ね積みはしないでください。
- 中間の棚には絶対にワインを重ねないでください。1つの棚に瓶を重ねて置いたりすると棚が破損したり、崩れたり、滑り落ちたりする危険があります。
- 棚板より前にはみ出さないようにご注意ください。また棚板は奥までしっかりと収納してください。



お手入れのしかた

ワインセラーを清潔に保ち、また安全にお使いいただくために年に1回は電源プラグを抜き、庫内の清掃とプラグの点検をしてください。

また、L7前面下部の吸・排気口は目づまりすると冷却効率が悪くなるばかりでなく、過熱する恐れがありますので、1ヵ月に一度チェックして清掃してください。(ほこりの多い所で使用の時はよりこまめにチェックしてください。)
背面を確認するときや布で拭き取るときは、熱くなっている部分がありますので十分にご注意ください。

⚠ 注意

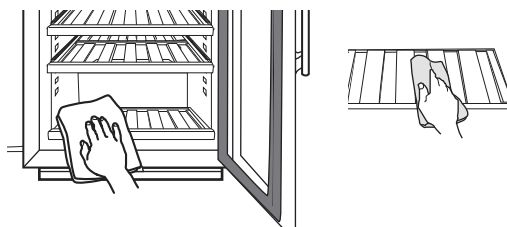
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。
- 本体や、庫内に水をかけない
漏電や火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりは漏電や火災の原因になります。

庫内、棚板、ドアパッキンの清掃

柔らかい布でから拭きしてください。

汚れが落ちにくいときは薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水を含ませた布で良く洗剤を拭き取ってください。

棚板は取り外して、丁寧に拭いてください。



ガラスドアに結露した場合は...

外気温が低かったり、部屋の湿度が極端に高い場合などに、ガラスドアに結露することがあります。このような時は結露を乾いた布で拭き取ってください。

また、結露が多い時は、ガラスドアの下にタオルを敷くなどして床面を保護してください。

重要 清掃のときは、次の製品は使わないでください。



- 「アルカリ性」または「弱アルカリ性」洗剤(洗剤のラベルに表示されています。)
プラスチック製品にひびが入るおそれがあります。
- みがき粉、粉石鹸などや、たわし、ナイロンたわし、研磨粒子付き不織布などや酸、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品
プラスチック製品に傷が付いたり塗装面を傷めます。
- 化学ぞうきんは庫内には使わないでください。そのほかの部分は化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。油が付着したときは、必ずふき取ってください。

停電したときは

ガラスドアの開閉をせず、ワインの出し入れをしないで、庫内温度を保つようにしましょう。

長期間使わないときは

電源プラグを抜き、庫内を良く乾拭きして、2～3日ドアを開けておくとカビやにおいの発生を防ぐことができます。

故障かな?と思われる前に

機器が動作しないなどの故障かな?と思われる症状があるときは、まず下の表の原因をご確認ください。症状が改善されない場合、お買い上げの販売店または弊社カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

症状	原因
電源が入らない。	● 電源プラグをコンセントに根元まで差し込んでいますか? ● 停電していませんか? ● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか?
よく冷えない。	● 設置環境の室温が高すぎませんか? ● 収納本数限度以上を入れていませんか? ● ガラスドアのドアパッキンはしっかり取り付いていますか? ● ガラスドアにすき間が空いたまま使用していませんか? ● ガラスドアの開閉がひんぱんではありませんか?
音がうるさい。	● ガラスドアを開けたときに水の流れるような音がする場合がありますが、故障ではありません。 ● しっかりした床に設置してありますか?(水平ですか?) ● ワインボトルが、がたつきがないように正しく収納されていますか?
庫内に露が付く。	● 庫内に金属を使っているため、霜が付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。 ● 設置環境の湿度が高すぎませんか? ● ガラスドアをひんぱんに開けているか開けっ放しにしていますか? ● ガラスドアのドアパッキンはしっかり取り付いていますか? ● 結露が多い時は、ガラスドアの下にタオルなどを敷くなどして床面を保護してください。
扉と本体の間に露が付く。	● 外気の温度や、湿度によって、露が付くことがあります。乾いた布で拭き取ってください。 ● 過度の結露はガラスドアが正しく閉まっていない場合があります。 ● ガラスドアが正しく閉まっていないことで、中の冷たい空気と外気の暖かい空気が露を作り出します。ドアをしっかりと閉めてください。 ● 結露が多い時は、ガラスドアの下にタオルなどを敷くなどして床面を保護してください。
ガラス扉が閉まらない。	● 本体が水平に設置されていますか? ● ガラスドアと本体の間に障害物がある、ワインボトルの位置が正常でない、棚板が外れているなどしていませんか?
庫内が凍結する。	● 庫内設定温度が低すぎる。 →温度設定を見直してください。
庫内下部に水がたまる。	● 本機は庫内を高湿度に保つよう設計されています。高温高湿度環境でドアの開閉が多い場合など、庫内背面下部に水がたまる場合があります。乾いた布で拭き取ってください。
水が沸騰するときのあぶくのような音や水が流れるような音が聞こえる	● 冷媒が循環している音で、異常ではありません。

主な仕様

種類	ワインセラー	
型名	L7	L3
収納本数	125本（最大152本）	49本（最大66本）
冷却方式	インバーター コンプレッサー式	
定格内容積	379L JIS C9501-3:2015 準拠	191L JIS C9501-3:2015 準拠
外形寸法	幅595×奥行715×高さ1720mm	幅500×奥行595×高さ1290mm
本体質量	93kg	59kg
電源コード長	2m	
定格電圧/周波数	100V 50/60Hz	
定格消費電力	180W / 180W	160W / 160W
使用環境温度	5～38℃	
庫内設定温度範囲	5～20℃	

本機の仕様は改善のため、予告無く変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証書（本書裏表紙）は必ず「販売店名、お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただきお買い上げのレシートとともに大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

保証期間中は保証の規定に従って修理いたします。保証期間が過ぎているときは、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償にて修理いたします。

ご不明な場合は アフターサービスについてご不明な場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店または直接弊社へお問い合わせください。

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は修理やご相談への回答にのみ利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。
- ・取得した個人情報は、法令に基づき開示・提供を求められた場合を除き第三者に提供することはありません。

＜ご注意＞ 保証期間中であっても機械の取扱い不備、改造、加工、仕様変更、いたずらなどによる修理や消耗品の交換の場合は有償となりますのでご注意ください。

デバイススタイル カスタマーサポートセンター

 **0570-067788**

Email : customer.support@devicestyle.co.jp

URL : <https://www.devicestyle.co.jp>

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

受付時間：月曜～金曜 9時30分～17時30分（祝日および長期休暇を除きます。）

保証書

形式	L7/L3	※お買上げ日	年	月	日
※ お 客 様	ふりがな お名前	保証期間(お買上げ日より) 1年 ただし、冷媒サイクル部品(圧縮機、凝縮器、冷却器、配管)は5年			
	ご住所 〒 ----- 電話番号	※販売店名・住所・電話番号			

※印欄に記入のない場合は有効なりません。必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入のない場合は、直ちにご購入先にお申し出ください。
本書は、再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

〈無償修理規定〉

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。

- ※ ネットオークションでお買い上げいただいた場合、保証が適用されません。
 ※ 中古品・転売品・改造品は、保証が適用されません。

無償修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただき、お買い上げの販売店または、直接弊社までお申し付けください。

次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。

- (1) で使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
- (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障、および損傷。
- (3) 火災、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。

- (4) 本書のご提示がない場合。
- (5) 本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- (6) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
- (7) ご使用後のキズ、変色、汚れ、及び保管上の不備による損傷。
- (8) 腐食による故障および損傷。
- (9) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
- (10) 故障の原因が本製品以外（電源など）にあつてそれを点検、修理した場合。

本書は国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

 愛情点検	 長年ご愛用の製品の点検を！
	このような症状はありませんか？ ● 電源コードやプラグが異常に熱い。 ● 本体が異常に熱い。 ● コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ● こげくさいにおいがする。 ● その他の異常がある。 使用中止  故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または弊社カスタマーサポートセンターまで点検・修理をご相談ください。

輸入事業者	販売元
株式会社デバイススタイル	株式会社デバイススタイルマーケティング
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番10号 ストリーム市ヶ谷	

部品番号：L7 L3-IB-100